

2018年度秋季特別展「8月6日」関連企画

「平和博物館における戦争体験継承のための展示モデル構築」第10回ワークショップ

戦争体験『語り』の継承 — 広島、長崎、沖縄、国立を事例として —

講師 **外池 智 氏** 秋田大学教育文化学部教授



講師プロフィール

専門は教育学。近年の主な研究テーマは、継承的アーカイブを活用した「次世代の平和教育」のカリキュラムや教材、授業実践の調査・分析を検討し、その成果をふまえた新たな教材を開発し具体的な授業実践を提起すること。

著書

『NSK教育ブックス 地域からみた歴史教育－徴兵の実態と戦争』NSK出版2001年

『昭和初期における郷土教育の施策と実践に関する研究－『総合郷土研究』編集の師範学校を事例として』NSK出版2004年

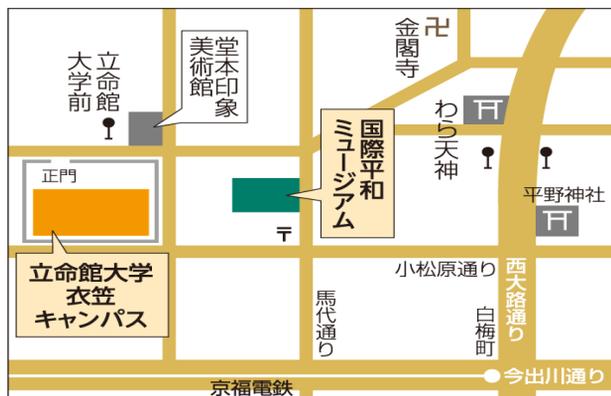
『2009－2011年度科学研究費補助金（基盤研究（C））研究成果報告書 地域における戦争遺跡の複合的・総合的アーカイブと学習材としての活用』（八郎潟印刷、2015年）

『2012－2014年度科学研究費補助金（基盤研究（C））研究成果報告書 戦争体験「語り」の継承カリキュラムの開発と学習材としての活用』（暁印刷、2015年）

『2015－2017年度科学研究費補助金（基盤研究（C））研究成果報告書 継承的アーカイブの活用と「次世代の平和教育」の構築』（八郎潟印刷、2018年）

日 時：2018年11月17日（土）15：00～17：00
会 場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階会議室

— 事前申込不要・参加無料 —



[交通案内]

- 市バス12・15・50・51・55・59、JRバスにて「立命館大学前」下車、徒歩5分
- 市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分

※お車での来館はご遠慮下さい。

問い合わせ：

立命館大学国際平和ミュージアム

TEL：075-465-8151

<http://www.ritsumeai.ac.jp/mng/er/wp-museum/>